



鈴木 一夫 議員

第5次総合計画の進捗

順調に推進

第5次総合計画（平成

23～32年度）は、「みどり

と共生する快適生活空

間・あぐい」を基本理念

としている。

今回より成果目標値が

設定されているが、来年

度が中間である。スター

ト時と中間目標に対する

実績数値を伺う。

下記①～⑮

下記のとおりに

全体として今の現状

をどう考えているか。

町の将来像「みどり

と共生する快適生活空

間・あぐい」をめざし、

目標値に向け順調に進ん

でいるが、高齢化社会に

よる福祉・医療費の増加

や、住宅開発による人口

増加に伴うゴミの排出量

子育て支援に係る利用者

や経費が増加しているの

で、来年実施する中間評

価を踏まえ目標に向けて

施策を進める。

第5次総合計画進捗状況

	計画策定時の実績 (平成21年度)	平成27年度 中間目標	直近の実績 (平成25年度)	備 考
①将来人口及び世帯数	25,159人 8,589世帯	26,500人 9,330世帯	27,859人 9,961世帯	人口・世帯数については平成26年 12月1日現在
②住みつけたいと思う住民の割合	75.9%	80.0%	—	平成27年度中間評価アンケート 実施予定
③市街化率	17.4%	17.7%	17.7%	
④橋梁耐震化・長寿命化	20.0%	50.0%	50.0%	
⑤ため池改修率	94.0%	100.0%	100.0%	
⑥上水道の有収率	91.3%	94.0%	94.41%	
⑦公共下水道への接続率	78.4%	85.0%	83.8%	
⑧消火栓設置数	412基	422基	431基	
⑨防犯灯設置数	2,321灯	2,500灯	2,533灯	
⑩子ども総合支援センター利用者数	14,912人	18,000人	21,270人	
⑪ボランティア登録者数	614人	800人	660人	
⑫各種ガン検診受診者数	6,211人	6,500人	7,408人	
⑬国民健康保険加入者1人当り医療費	288,117円	271,000円	323,204円	
⑭目標値と誤差の大きなものは	①人口及び世帯数、⑩子ども総合支援センター利用者数、⑫各種ガン検診受診者数 ⑬国民健康保険加入者1人当り医療費			
⑮目標値を超えているものは	中間目標値達成：③市街化率、④橋梁耐震化・長寿命化、⑤ため池改修率 中間目標値超え：①人口及び世帯数、⑥上水道の有収率、⑧消火栓設置数、⑨防犯灯設置数 ⑩子ども総合支援センター利用者数、⑫各種ガン検診受診者数			

運転免許自主返納

事故の減少

数年前にも同主旨の質
問があったが、再度伺う。

自主返納制度の必要
性をどう考えているか。

高齢者の身体機能な
どの低下による運転の懸
念を無くすために有効。

自主返納制度を更新
すれば事故防止に貢献す
ると考えるがどうか。

自主返納する高齢者
が増えれば、高齢者が加
害者となる事故の減少に
つながるものと考ええる。

自主返納制度を実施
するとすれば、本町では
どのようなことが考えら
れるか。

交通安全グッズの配
布、循環バス「アグピー
号」の無料化、タクシー
券の配布等をすでに実施
している。

近隣市町の状況は。
東海市、大府市、武
豊町、美浜町が実施。

自主返納制度を実施
するとすれば、実施要綱
等を策定する必要がある
と思うが、どう考えてい
るか。

要綱はないが、他市
町と同様の事業をすでに
実施している。



高齢者運転免許自主返納ロゴマーク